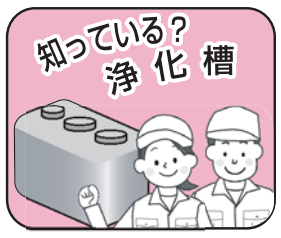
# 良好な水環境を保全するために

## 保守点検、清掃、法定検査をしっかりと




① 適正管理

浄化槽は、家庭などからのし尿と雑排水を適正に処理し、河川等の水環境を保全する生活排水処理施設です。微生物の働きを利用して処理する施設であるため、微生物が活動しやすい環境を保つよう適正な維持管理がなされて、初めてその機能を発揮します。

今回は、三回のシリーズで、浄化槽の適正な維持管理や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換など、浄化槽が、地域の良好な水環境を守る施設として、その機能を発揮していくための課題等について、お話させていただきます。

浄化槽は、トイレのほか風呂や台所などの生活排水をきれいにして放流する日本発の世界に誇れる技術です。生活様式の欧米化やトイレの水洗化への社会的要望の高まりから、昭和三十年代に微生物がもつ汚物の分解能力を活用した装置が開発され、その後、急速に普及していきました。

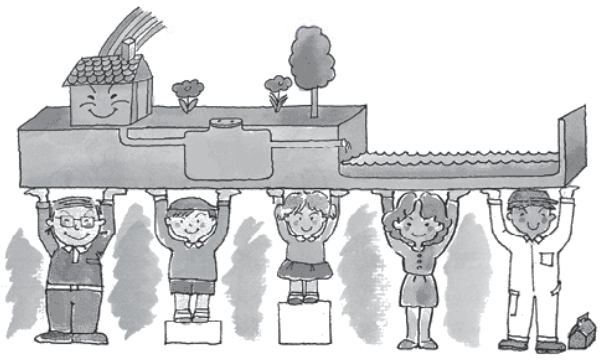
浄化槽の利点は、例えば、個別分散型施設で、処理水はその場で放流され、河川・水路等の水量の変化が小さく水循環を維持することができます。また、車一台程度の広さで設置でき、管路が不要なうえ、離散的集落等では整備の経済的メリットがあるほか、公共下水道などの集合処理施設に比べて、地震などの災害にも強いとの評価もあります。

一方で、浄化槽は、各戸でそれぞれ適正に維持管理されて初めて本来の処理性能を発揮するもので、課題もあります。汲み取り便所と違い、水洗化した浄化槽は、生活排水を処理して放流します。もちろん、適正に維持管理している浄化槽で処理された放流水は、汚物ではありませんが、そうでない浄化槽の処理水が放流されているとすれば、皆さん、どのように感じますか。浄化槽の処理水を流す際には、法律などで決められたルールをお互いさまで守る謙虚な気持ちが必要ではないでしょうか。お互いの責務を果たさないと、無意識のうちに加害者にも、被害者にもなってしまいます。

みんなで、浄化槽の維持管理（保守点検、清掃、法定検査）をしっかり行い、身近できれいな水環境を取り戻し、幼い頃あったホタルが飛び交う小川のせせらぎを、子や孫に残してあげましょう。

次回は、浄化槽管理者による適正な維持管理の促進などについてお話します。

（広島県環境県民局　循環型社会課）



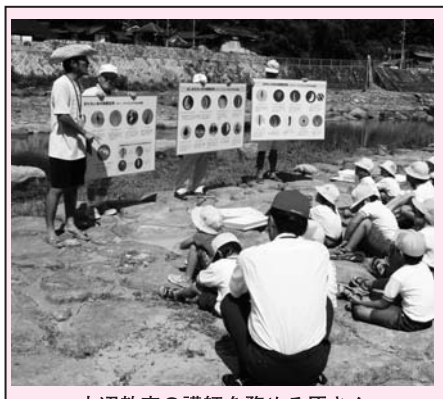
みんなの助っ人！
## 環境カウンセラー

72 原　竜也（はら　たつや）

【登録年度】
平成17年度・市民部門
【専門分野】環境教育、自然観察（植物、とり、水生生物、昆虫、星空等）
【活動エリア】
広島県内全域、県外

# 生物から見た環境情報を提供

## 水辺教室講師として活躍


水辺教室の講師を務める原さん

環保協職員で、現在は環境生活センターで分析に携わっている原さんに、これまでの取り組みや環境カウンセラーとしての思いについて語ってもらった。

**◆これまでの活動について**

大学生・大学院生時代で専攻した生態学の知識を活用し、環境教育を用いた地域づくりを行ってきました。特に、地域活動支援センター在籍中には、広島県内の各所で実施される水辺教室（河川における生物を主体とした環境学習活動）の講師として、公衛協が子どもたちと取り組む環境保全活動の支援を行ってきました。現在は個人的な活動ですが、これまで行っている生物のモニタリング活動で、その結果を地域住民に還元する報告会や情報提供を行っています。

**◆カウンセラーになったきっかけ**

大学院生のときに、縁があって環保協で生物調査のアルバイトをしていました。そのときに環保協職員とさまざまな話をするうちに、生物だけではなく、その周りの環境などにも関心を持つようになりました。その後、環保協に就職し、当時の常務理事から資格の有無について問われたときに、環境に関する資格としてカウンセラーの存在を知り、挑戦しました。

**◆これから住民と一緒に取り組みたいこと**

これまで講師として関わった水辺教室に参加した子どもたちが、体験によってどのような変化があったのか知りたいものです。追跡調査は難しいかもしれませんが、活動の評価としては大切なことだと思います。できる限り成果・評価ができるよう、情報収集をしていきます。

プライベートでは、県内県外を問わず調査活動を行っている原さん。今後も、得た情報を地域住民に還元・共有し、身近な環境保全活動への貢献に期待したい。

◇　◇

環境カウンセラーへの問い合わせは、環境カウンセラーひろしま事務局【広島連塾Ｓｕｓ☆テラス】（〇九〇ー四〇三五ー九七九四・担当大西）まで

## 環境と健康の学習ルーム
## 貸し出しグッズ紹介

④ 脱温暖化推進キット

当協会では、イベントや学習会で活用いただけるよう、さまざまなグッズを貸し出しています。

シリーズ４回目は、12月の『地球温暖化防止月間』にちなみ、温暖化問題やその対策について学んだり、体験を交えながら啓発できるグッズを紹介します。

**◆ パネル**

温暖化のメカニズムや原因、被害、家庭でできる対策についてまとめた「温暖化防止啓発パネル」、さまざまな被害を写真で紹介する「温暖化写真パネル」、広島県内への被害をまとめた「広島県の温暖化影響パネル」などを揃えています。

**◆ 体験キット**

ハンドルを回し、照明ランプを点灯させるために必要なエネルギーの違いを体感する「ＬＥＤ・蛍光灯・白熱球エネルギー比較実験器」、家電の消費電力・待機電力・$CO_2$排出量などを瞬時に確認できる「ワットアワーメーター」、自転車をこいで発電し、家電を作動させる「エネトレ」、エコクッキングに役立つ「保温調理グッズ」などを揃えています。

**～活用事例～**

福山市駅家東学区公衆衛生推進委員会は、学区文化祭において「温暖化防止啓発パネル」と、オリジナルの『エコライフ・アンケートボード』を展示。アンケートボードには、「外出時、家電のプラグをコンセントから抜く」「使っていない部屋の照明はこまめに消す」など５項目を提示し、来場者に普段実践している項目にシールを貼ってもらった。単にパネルを見てもらうだけでなく、体験を交えて温暖化問題への関心を高め、対策の重要性を啓発した。

また、「ワットアワーメーター」を活用し、テレビなどの〝待機電力〟も確かめてもらい、家庭での省エネ行動を促進した。

その他、ＤＶＤや紙芝居、イベントで啓発活動をＰＲする「はんてん」や「のぼり」などを揃えており、当会ＨＰ（http://www.kanhokyo.or.jp/）でも紹介しています。

## より効果的に脱温暖化を啓発
### 体験を交えるなど工夫を

ランプを点灯させるのに必要なエネルギーの違いを体感

次回は、２月の『省エネルギー月間』にお勧めのグッズを紹介します。

（地域活動支援センター）

# 最先端のオプション検査のご案内

## 肥満遺伝子検査

**～DNAから考える肥満解消の新時代～**

同じものを食べても太りやすい人とそうでない人がいます。これは一人ひとりの「体質」や「遺伝子」が異なるためです。日本人に関係が深い３種類の遺伝子（DNA）を調べて、あなたの体質をチェックしてみませんか？（隠れ肥満が心配な女性にも最適な検査です）

**検査料金　：　６，３００円（税込み）**

【お申込は】財団法人広島県環境保健協会　健康クリニック
電話（０８２）２３２－４８５７

脂肪がたまりやすいタイプ　／　脂肪の燃焼が苦手なタイプ　／　筋肉が付きにくいタイプ